

再火葬申請確認書(記入例)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(宛先)えびの市長

死亡者の住所や本籍、火葬年月日等が不明の場合は、空欄にせず「不詳」とご記入ください。この場合、不詳となった経緯の説明をお願いします。

申請者 住所 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地
氏名 □□ ◇◇ ※記名押印又は署名
電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

次のとおり再火葬を申請します。

死	本籍	例) えびの市大字〇〇△△番地		
	住所	例) えびの市大字△△〇〇番地		
亡	氏名	〇〇 △△	他 3 体 (別紙のとおり)	性別 男 <input checked="" type="radio"/> 女
	死亡年月日	昭和〇〇年〇〇月〇〇日	火葬年月日	昭和〇〇年〇〇月〇〇日 ※死亡から24時間以内の火葬はできません
者	火葬の場所	火葬場の名称 例) 小林市葬祭センター	墓地の所在地 例) えびの市大字〇〇△△番地	遺骨の数と死亡者数は一致する必要があります。複数の遺骨がある場合は、別紙と併せ、すべての死亡者をご記入ください。 火葬場で火葬の場合は、火葬場の名称のみをご記入ください。 参考:管内・近隣の火葬場 ・小林市葬祭センター(S44.10~S56.6) ・西諸広域葬祭センター(S56.7~) ・ひしかり苑(鹿児島県伊佐市)
	申請者の墓地使用者等との関係	本人 ()	死亡者と申請者との続柄	死亡者の 例) 長男

上記の申請により再火葬の申出があったことを確認しました。

令和 年 月 日

えびの市長 村岡隆明

【備考】

- 再火葬申請確認書の手数料は無料です。
- この確認書は焼骨(遺骨)を西諸広域葬祭センターで再度火葬して、再び同じお墓や納骨堂に収める場合に必要な書類です。
- 遺骨を取り出し、再火葬後に別の場所のお墓や納骨堂に納めることは、改葬に当たります。改葬許可申請を行ってください。
- 複数のお墓や納骨堂の遺骨を一度に再火葬して合祀・合葬(合骨)する場合に、再び同じお墓や納骨堂に収める遺骨については再火葬申請確認書の申請が、再火葬前と後で収める場所が変わる遺骨については改葬許可申請がそれぞれ必要です。
- 遺骨の再火葬を行う場合は、火葬場の予約をお願いします。西諸広域葬祭センター(☎0984-22-5526)